

○更新費用の見込みなど

1 公共施設の維持管理及び修繕・更新等経費の状況

建物維持管理及び修繕・更新等に係る経費の状況は、平成27年度から令和元年度までの5年間で、年平均額は、約14.9億円でした。このうち、修繕費は約0.8億円/年、工事費は約3.1億円/年、光熱水費、建物管理委託費、使用料・賃借料及び人件費等の合計である建物維持管理費は約11.0億円/年です。

(百万円)

	H27	H28	H29	H30	R1	平均
修繕費	78	97	71	87	81	83
工事費	367	273	372	221	320	311
建物維持管理費	1,084	1,092	1,095	1,108	1,109	1,098
光熱水費等	212	200	221	222	216	214
建物管理委託費	716	736	723	734	691	720
使用料・賃借料	20	20	20	20	21	20
人件費	137	136	131	132	180	143
計	1,529	1,462	1,539	1,416	1,509	1,491

注1 予防保全施設（点検等による不具合や劣化状況の把握（状態基準保全）、又は、経過時間や使用回数による更新時期の判断（時間基準保全）に基づいて、建物の部位・設備の更新等を実施する施設）を対象として集計しています。

注2 光熱水費等には施設運営に係る燃料代を含みます（車両燃料を除く）。

注3 建物管理委託費には、指定管理料、管理運営委託費、保守・点検・警備・清掃等を含みます。

注4 使用料・賃借料は物件（土地・建物）に関するものです。

注5 人件費は建物管理に係る人件費です。

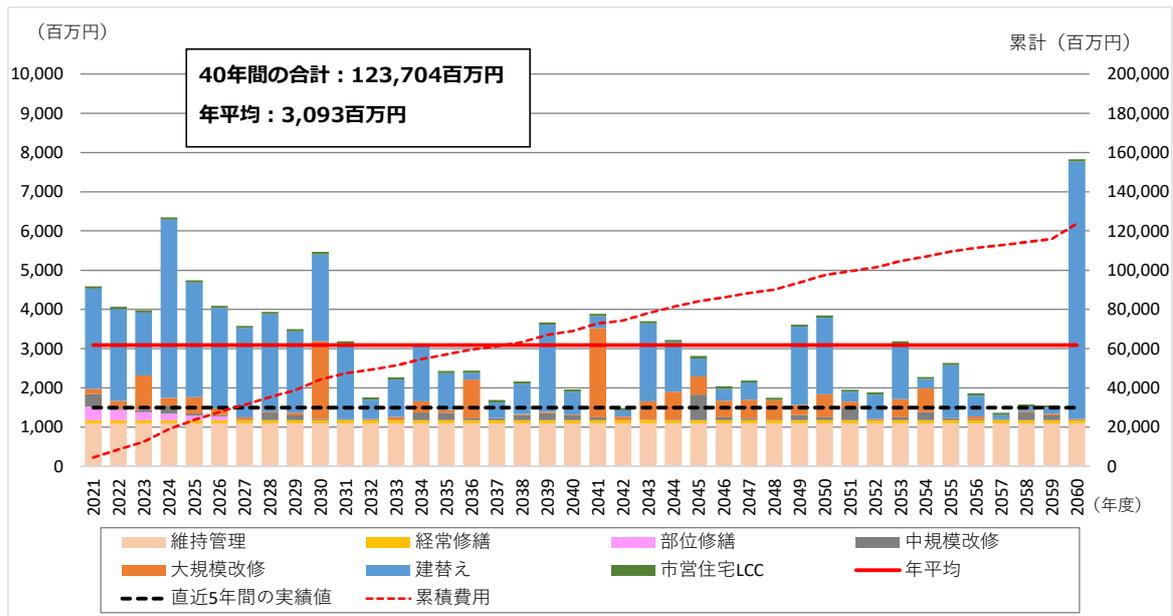
出典：公共施設調査票（庁内調査）

2 公共施設の中長期的な維持管理及び修繕・更新等費用の推計

本市が保有している公共施設を今後も同規模で保有し続ける場合、必要となる維持管理及び修繕・更新等に係る費用の推計は、40年間の合計で約1,237億円、年平均約31億円となります。

これは、1で示す約14.9億円と単純に比較すると、事業費ベースで年平均約16億円の増となります。

なお、維持管理費を除く修繕・更新等費用の推計は、40年間の合計で約798億円、年平均約20億円です。



注1 維持管理費には、光熱水費等、建物維持管理委託費、使用料・賃借料、人件費等を含みます。

注2 市営住宅LCCは、市営住宅長寿化計画における市営住宅の生涯経費を示します。